

地デジ完全移行までラスト3年！

INFORMATION

2011年のアナログ放送停波まで3年となった7月24日、沖縄総合通信事務所と沖縄地上デジタル放送推進協議会は連携し、那覇市内中心市街地において地上デジタル放送に完全移行することを正しく理解いただき、適切に対応していただけるようにするため、地デジPRパネル展、地デジカーによる受信デモ、受信相談所等の設置やリーフレット配布など地上デジタル放送に関する街頭広報活動を実施しました。



街頭広報活動は、真夏の日差しが照りつける中、沖縄地上デジタル推進大使や沖縄地上デジタル放送推進協議会関係者など多数の参加を得て行われました。

街頭広報活動に併せて、地上デジタル推進大使の4名が沖縄県庁に仲里副知事を表敬訪問し、地上デジタル放送の理解促進・普及推進活動について説明するとともに、今後における周知広報活動への理解と協力について要請を行いました。

宜野座村のブロードバンド環境を整備

～北部広域ネットワーク整備事業(地域整備事業)～

INFORMATION

8月31日、宜野座村において、北部広域ネットワーク整備事業(地域整備事業)が完了しました。

この事業は、総務省の沖縄北部特別振興対策事業により支援を受けて整備を進めていたもので、各地区公民館等、公共施設間のネットワーク環境が拡充されるとともに、ブロードバンド環境が整っていないほぼ村全域において、ブロードバンド環境整備が図られることとなり、都市部との情報格差是正、住民生活の利便性向上等が期待されます。



※1 北部広域ネットワーク：沖縄県北部地域の住民生活の利便性向上や産業振興のための施設を結んだネットワーク。北部広域4町村圏事務組合が事業主体となり平成15年度～16年度の整備で那覇市、宜野座村、金武町及び西原村が結ばれている。

※2 地域イントラネット：学校、図書館、公民館及び市役所等、高速・超高速で接続する地域公共ネットワーク。

なお、公共施設間のネットワークは光ファイバにより構築されており、地域住民へのブロードバンド提供方式は無線(FWA)方式で整備されています。

